## 資料提供

令和元年9月5日



担	当 課	総務企画課
担	当者	福島・丹生
電	話	(073) $488-5102$
内	線	

## 3類感染症(腸管出血性大腸菌感染症)について

病 名	腸管出血性大腸菌感染症(O157)		
患者	和歌山市内在住 20歳代 女性		
届出年月日	令和元年9月4日		
経 過	8月27日(火)腹痛 8月31日(土)腹痛・下痢にて 医療機関受診 9月 4日(水)便検査の結果 O157 ベロ毒素(+)と判明 主治医より届出		
	現在、回復しています。		

プライバシーの保護については、十分なご配慮をお願いします。

## ≪参考 本症の発生状況≫

## 令和元年9月4日現在

	和歌山市	和歌山県(市内含む)	備考
平成26年	6名(1名無症状者含む)	12名(2名無症状者含む)	
平成27年	3名	8名(1名無症状者含む)	
平成28年	2名	15名(8名無症状者含む)	
平成29年	5名(1名無症状者含む)	10名(2名無症状者含む)	
平成30年	4名(1名無症状者含む)	17名(3名無症状者含む)	
令和 元年	4名	15名(5名無症状者含む)	本患者含む

腸管出血性大腸菌感染症は、年間を通じて発生する感染症です。食品の取り扱いや衛生管理、手洗いなどの予防に心がけましょう。特に肉の生食は控えましょう。小さい子どもさんや高齢者は、感染した場合発病しやすいので注意が必要です。腹痛・下痢などの症状がみられた場合には、早めに医療機関を受診しましょう。